

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護職員は長年従事していると自分の経験で介護の仕事をする傾向になりがちです。再度、専門職として知識や技術を高め、介護サービスの質の向上に努める。	利用者さんの生活の主体、専門的な対人支援で生活条件を整える。入眠儀式的提供。	利用者さんに対しての思いやりや、騙したり嘘をついたりしない介護職員の目的、態度、姿勢を共有する。スムーズに眠るために就寝前の習慣的行動をする。	6ヶ月
2		施設内であっても満足度や幸福感を大切にしてQOLを高める。	日々の生活の思いやり。尊厳の保持、尊重への大切さの再確認。	プライバシーの保護、自己決定権、利用者さんの生活支援。	6ヶ月
3		睡眠障害にならないようノンレム睡眠の環境づくり。	睡眠時間の長さでなく、熟睡時間を考える。	夜間、居室の照明などの配慮やおむつ交換などの介助。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。